

Sanuki Rotary Club Weekly



56年度 第29回例会 2025年2月28日

2024～2025年度

RI会長: ステファニー A. アーチック

ガバナー: 夏見 良宏

会長: 松本 周 幹事: 金江 信宏

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 2月28日(金)12:30

客話 さぬき市市議会議員・濱岡洋貴様

次回のプログラム 3月7日(金)19:00

夜間例会 「なごみ(三木町井戸2616-8)」

■ 前回の記録

会員数: 17名
(1名 出席免除)
出席者数: 8名
欠席者数: 9名
出席率: 50.00%
出席率変更:
ありません

■ ビジター

ありません

■ メーキャップ

ありません

■ ニコニコBOX

子どもが高校に受かりました … 金江幹事

IM頑張りました … 松本会長

遅くなりました … 都倉会員

遅くなりました … 蓮井会員

■ 会長挨拶・報告

国際ロータリーのマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ会長エレクトは、2月10日、米国フロリダ州オーランドで開かれたロータリー国際協議会で、「地球上で最も有能なボランティアのチーム」を拡大する計画の概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切にして「よいことのために手を取りあおう」と会員に呼びかけました。

「ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です」。こう述べたデ・カマルゴ氏は、ロータリーのパートナー団体がロータリー会員の「並外れた献身」を称賛したことに触れ、次のように続けました。「外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました」

サンパウロ(ブラジル)のサントアンドレ・ロータリークラブに所属するデ・カマルゴ氏は、新たな視点を模索し、世界の地域社会でのロータリーの奉仕を強化することの重要性を強調しました。その上で、成長のための「不可欠な3つの柱」として、革新、継続性、パートナーシップを挙げました。

次年度のRI会長メッセージ



よいことのために手を取りあおう

2025-26年度 国際ロータリー会長のメッセージ

■ 幹事報告

他クラブ例会変更はありません。

当クラブの例会変更についてです

次回例会は、3月7日 19:00「なごみ(三木町井戸2616-8)」、3月14日 休会、4月11日 休会、4月25日の例会は26日(土)12:30 地区大会・本会議「レクザム(県民)ホール」、18:30大懇親会「クレメント高松」へと例会変更になっています。お気をつけください。

■ その他連絡事項

※DTTS、PETS 3月2日(日) 13:00受付 13:30～16:45 「ザ クラウンパレス新阪急高知」

※地区研修・協議会 3月30日(日) 10:00受付 「県民文化ホール・ザクラウンパレス新阪急高知(高知市)」

※地区大会 4月26日(土) 12:00受付 「レクザム(県民)ホール」

※丸亀東創立50周年記念式典 6月1日(日)12:00登録～19:30 「オークラホテル丸亀」

※国際ロータリー為替レート: 2025年2月 1ドル=154円

■ 理事会、委員会の決議事項

ありません

■ 3月のプログラム (…担当会員)

7日(金)19:00 「なごみ(三木町井戸2616-8)」へ例会変更 … 金江幹事

14日(金) 定款第7条により休会

21日(金)12:30 次期会長・幹事の時間 … 古市、砂川会員

28日(金)12:30 高松大学学長・佃昌道様(高松南RC) 客話 … 都倉会員

■ 2月の誕生者 米田、浦部会員

例会日時: 毎週金曜日 12:30～13:30

例会場: トレスト白山

木田郡三木町下高岡972-30